



矢野 翔さん (合志中学校出身)

小学校での音楽鑑賞教室の開催で全国を回ると過疎化を実感することが多いという矢野さん。「でも、合志市はこどもが増えて活気がありますね。音楽に限らず文化的な面でもさらに活気がある地域になると良いなと思います」と笑顔で話しました。



高校時代の矢野さん(左)「ヴィーブル」での公演後、記念撮影に応じる矢野さん

「こどもの頃、泉ヶ丘の家から見える景色が好きでした。友人と公園で野球やサッカーを楽しみ、人の温かさに触れて育ったことは音楽の感性に影響しています」と話す、バイオリン奏者の矢野翔さん。音楽グループ『東京なないろアンサンブル』を率い、東京を拠点に活動しています。

市総合センター「ヴィーブル」文化会館で開催した、令和7年10月の凱旋公演。アンサンブルの迫力ある演奏だけでなく、「リズムに合わせて手を叩いてもらうなど、クラシック音楽が身近で楽しく感じられるよう工夫しました」という言葉通り、会場は観客の手拍子に包まれ盛り上がりました。矢野さんは「こどもの時に使っていたホールで自分の音楽を届けられたことは幸せです」と振り返りました。

くまもとSDGsアワード2025 入賞

地域に根ざした地道な活動が高評価 菊池管内環境活動協議会



令和7年12月22日、荒木市長、齋藤市民生活部長に受賞を報告した協議会の皆さん(左から中野さゆりさん、江崎孝俊さん、櫻井長明会長、木永由美さん、長野佳子さん)

菊池管内環境活動協議会が『くまもとSDGsアワード2025 SDGs未来づくり部門』で入賞しました。このアワードは、SDGsに関する独自の先導的な取り組みを行う県内の事業所や、地域社会に貢献する個人・団体などを表彰するものです。

平成17年に発足した協議会は「こどもたちにきれいな地球を引き継ぎたい」と、保育園や小学校、自治会などで、ものづくりを通して身近な環境問題を学ぶ体験型の出前講座を行なっています。長年にわたる地域に根ざした活動が高く評価され、今回の受賞となりました。

会員を募集しています

菊池地域4市町(合志市、菊池市、大津町、菊陽町)で川の環境調査や生ごみリサイクル活動、地球温暖化学習などの活動を展開するボランティアの会です。一緒に環境の大切さをこどもたちに伝えましょう。環境問題に興味のある人、環境教育に関わってみたい人など、環境衛生課までお気軽にご連絡ください。

●問い合わせ先
環境衛生課 ☎096-248-1202

本市での活動の様子

ごみ減量のためのエコバッグ作り



合志南小学校



桜和の丘区